



購読料 年8,000円
送料共 但し、会員
は会費に含まれる

発行所
京都府保険医協会
〒604-8162
京都市中京区烏丸通蛸薬師
上ル七観音町637
インタープレイス烏丸6階
電話 (075) 212-8877
FAX (075) 212-0707
編集発行人 花山 弘

新春特集

特集
右京都鄙共生

会員投稿

(5~8面) (2~4面)

ご用命はアミスまで

- ◆ 医師賠償責任保険
- ◆ 休業補償制度 (所得補償、傷害疾病保険)
- ◆ 針刺し事故等補償プラン
- ◆ 自動車保険・火災保険

☎ 075-212-0303

キリマンジャロ

写真・文 関 浩 (宇治久世)

キリマンジャロはタンザニア北東部にある山で、アフリカ大陸の最高峰、山脈に属さない独立峰では世界で最も高い。キリマンジャロは、赤道から南に約340km、東西約50km、南北30kmの山体をもつ大型の成層火山である。シラ峰 (Shira、3962m)、キボ峰 (Kibo、5895m)、マウエンジ峰 (Mawenzi、5149m)の三峰から成り、山体中央にあるキボ峰 (ピーク名ウフル) が最高峰である。キボ峰の山頂は、直径2.5kmのカルデラと、その内側の直径900m火口と、中心の直径200mのAsh pitと呼ばれる

小火口で構成されている。

キリマ (kilima) はスワヒリ語で「山」、ンジャロ (njaro) はチャガ語で「白さ」であり、全体として「白く輝く山」を意味するというのが通説だが、正確な名称の源ははっきりしていない。マラングゲートの登山口 (1820m) から、マンダラハット (2720m)、ホロンボハット (3720m)、キボハットの山小屋 (4720m) まで3日間で30km、標高差2880mを歩き、山麓に着き、6時間の休憩後、登頂を目指す。

初春のお慶びを申し上げます

本年もよろしくお願いたします

2019年 新春 京都府保険医協会 理事者・事務局一同

明けまして、おめでとうございます。よき新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年診療報酬と介護報酬の同時改定が行われました。診療報酬の本体はプラス0・55%、薬価と医療材料はマイナス1・74%で、ネットでマイナス1・19%というひどいものでした。

「ゼロ税率」「軽減税率」等が議論されていますが、まだ結論は出ていません。一部報道では、次の診療報酬改定の初・再診料の引上げで補てんするとも言われていますが、今までの消費税引上げの時でも充分補てんされているとは言えません。元々、消費税の増収分は社会保障に充てると言っていたのに、どこにいったしまったのでしょうか。どう対処するのが各医療機関にとって良い結果になるのか、十分に議論してもらいたいです。

本体のプラスの中身もハードルの高い加算点数がほとんどで、とりにくいものでした。我々がかねてから主張している基本診療料のアップや、不合理点数の是正は行われず、社会保障費の抑制を目指すものでした。また、各都道府県での地域医療構想を含む医療計画、介護保険事業支援計画がスタートしました。一方で都道府県に国保の運営主体が移管され、京都府は医療提供体制と保険財政の両方を一元管理する立場になっています。幸い、京都府地域医療構想では、病床数の数値目標は、国の勧奨数値を踏襲しない構成が発表され、医療費抑制自体を目標としないことが明言されました。京都府民の社会保障を守るための真の改革を求めて、府や各市とともに我々も頑張っていく所存です。

喜ばしいこととしては、ノーベル医学生理学賞に本庶祐氏が選ばれました。氏は免疫学の研究が専門で、免疫療法でがんを制圧することができると言っておられました。国民の2人に1人ががんになるといわれている中、大変心強い言葉です。

今年10月には、消費税が10%に引き上げられることが決定しています。それに対応するために、医療費に関しては「非課税還付」「ゼロ税率」「軽減税率」等が議論されていますが、まだ結論は出ていません。

本年は協会創立70周年を迎えます。その記念事業に向けて、理事者・事務局一同、力を合わせて頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

昨年は診療報酬と介護報酬の同時改定が行われました。診療報酬の本体はプラス0・55%、薬価と医療材料はマイナス1・74%で、ネットでマイナス1・19%というひどいものでした。

昨年は大阪北部地震、西日本豪雨災害、台風21号、24号などの自然災害も多く発生し、多くの会員が被災されました。被災された会員には当協会の規定に従い、お見舞金をお届けしました。日本だけでなく世界のあちこちで大きな自然災害が起こっています。これは地球温暖化の影響でしょうか？

協会創立70周年を迎えます。その記念事業に向けて、理事者・事務局一同、力を合わせて頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

協会創立70周年を迎えます。その記念事業に向けて、理事者・事務局一同、力を合わせて頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。



理事長代行 茨木 和博

住民守る真の社会保障改革を

(3)面からの続き

す。単純計算だけでもマイナス7です。ですから、学校医をさ

イタリア家庭医の現実

松木 かかりつけ医とい

高島 ほぼないんじやな

松木 総合診療専門医と

高島 国が目指している

伊藤 今のところは病院

高島 国が目指している

松木 国は医師の偏在を

高島 それほほんないん

松木 今後は開業を制限す

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

松木 今後は開業を制限す

いのです。私は学校医のほ

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

学校医も皮膚科の医師はお

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

かかりつけ医をやっている

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

表1 総死亡数における死体検案の割合

Table with 6 columns: Category, 京都市, 下京区, 南区, 右京区. Rows include total deaths, home deaths, total cases, cases in hospital, home deaths in hospital, and solo living.

出典：京都市統計ポータル(国勢調査) 京都市警察本部への聞き取り調査 南区警察医：清水医院 清水忠雄先生

図4 自宅で「病死」のうち、検案になった割合

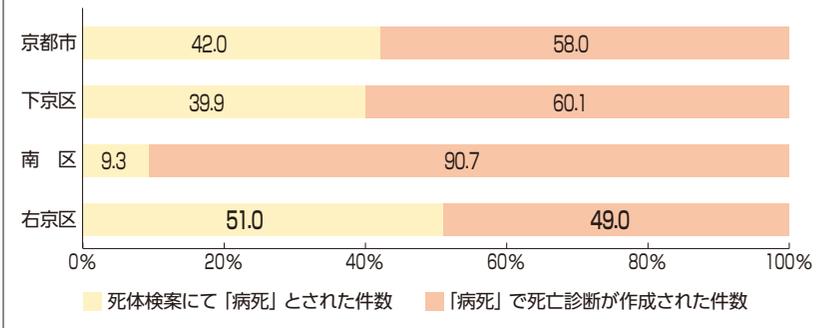


表1・図4 データ提供 藤田祝子氏(下京西部)・伊藤照明氏

が299人。自宅での死亡

高島 在宅医療はお金の

伊藤 がんを患っていて

高島 個人的な意見とし

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

どうしたらよいか対策を

高島 在宅医療はお金の

伊藤 がんを患っていて

高島 個人的な意見とし

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

患者さんの元には最終的

京都に医師は足りているのか

松木 国は医師の偏在を

高島 それほほんないん

松木 今後は開業を制限す

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

在宅死—数字に隠された実態

伊藤 在宅医療が活発か

高島 それほほんないん

松木 今後は開業を制限す

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

真の働き方改革を

高島 今後は支援セン

松木 今後は開業を制限す

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

真の働き方改革を

高島 今後は支援セン

松木 今後は開業を制限す

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

高島 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、

松木 地域にいる医師、



国家権力と医師

石田 博 (右京)



近年、学園紛争時代に比して国家権力が強まり憂慮すべき事態である。

政府与党のやりたい放題の政治の私物化、他方民間企業に対しては厳しい規制。政治家が恐れる大手メディアを走狗として使う。そしてその政治家を逮捕・起訴し、有罪にして刑務所に送り込む。検察は現代日本最強国家権力である。

メディアがその時代・その時の最強の国家権力の走狗となる実例は古今東西枚挙に暇がないが、医師や医学系研究者が最強国家権力の意向に従って業績を上げた事例も決して稀ではない。

その代表格が、法医学者古畑種基氏(1891-1975)である。彼は、23年32歳の若さで旧制金沢医科大学法医学教授となり36年には東京大学教授、47年学士院会員、56年には文化勲章を受章した、日本で最も有名な法医学者である。しかし彼の死後、その輝かしい経歴は完全に暗転した。77年弘前事件(那須事件)(確定判決53年、懲古畑の『法医学の話』を絶

版にした。私が大学2年の時だった。幸い私は大学図書館で読むことができたが、一般市民は古本でしか入手できなくなった。国家権力が市民に対して是非とも忘れてもらいたいと願っている本を絶版に留めておくことは、市民への敵対行為に他ならない。裏を返せば『法医学の話』の復刻は、裁判に対する一般市民のリテラシー向上に大きく貢献するのだ。そういう地道な努力を怠っている限り、自分たちと国家権力との利益相反問題について、法医学者達は100年でも200年でも沈黙を保ち続け、御用学者達が専横を極める中世裁判が延々と繰り返されていくのだろう。

私の趣味

信州の秋に行く

岡田 栢彦 (中京西部)



写真撮影は、私の趣味である。特に山岳風景である。そして車を持たないの、撮影ツアーに参加することが多い。効率よく撮影



しづ池で撮影した一枚

ポイントを回れるからである。王ヶ頭ホテルが10月10日から12日にツアーを主催するということで、それに参加することに決めた。ツアーの存在そのものは以前から知っていたが、いつもウィークデイに行われるので、参加できなかった。今回は思い切って休みを取り、参加することに決めた。

午前11時5分、京都駅発の11号に乗り、午後2時過ぎに松本に到着した。すでに王ヶ頭ホテルのバスが待機していた。王ヶ頭ホテルは海拔2000m付近にあり、大ききはないが小ぎれいでおいしい食事を提供してくれることで有名である。ホテルは霧に

包まれ、まったく何も見えない。この日の夕景、翌朝の撮影も中止となった。ここですべての時間を過ごし、午前8時40分、しづ池というところで撮影となった。講師より、霧を上手く使えば幻想的な写真が撮れるかもしれない、頑張りましょうとの話があった。数本のダケカンバとフォトジェニックな倒木があった。途中から霧がでてきたので、ここで1時間あまり粘り、別の場所に移動した。ここでは、前景に紅葉したナナカマドがあり、これを利用して、午後6時30分より夕食、8時30分よりホテル内のフォトギャラリーで美ヶ原の四季が写真で紹介された。午後10時就寝。翌朝もホテルは霧に包まれていた。霧に浮かぶカラマツが美しいところで撮影。途中、数頭の牛を見た。夏の間、美ヶ原では牛が放牧されており、今は最後のシーズンだということだった。今回は必ずしも天候に恵まれなかったが、楽しい撮影行であり、また機会があれば参加したいと思う。

ステンドグラスマトリエ拝見！ 光の音楽に魅了されて



佐々木 真弓氏

ステンドグラス作家である佐々木真弓氏(西陣・佐々木医院院長夫人)のアトリエにお邪魔し、ステンドグラスに魅了された経緯についてお話を伺った。

ステンドグラスに魅せられたきっかけは、スイスのバーゼルに留学した際に、毎週金曜日の朝、ホストファミリーと通った教会。ステンドグラスの窓を通して注ぎ込んでくる光の美しさに魅了されたと話してもらった。生活の中に根づく礼拝が貴重な経験だったとのこと。また、ホストファミリーがスイスでも有名なガラス会社を経営していたことから、ガラスを吹く経験などもして帰ってきた。これが原風景となり、今の活動に繋がっているそう。

当初は趣味として始めたステンドグラスだが、あるとき神戸でティファニーランプ展が開催されることをニュースで耳にし、会場へ。鑑賞してからは、どうしても自分で作ってみたいとティファニーランプのステンドグラスなどを図版で紹介している書籍や型紙を購入し、挑戦。最初は睡蓮のランプを作成したそう。

そこから、ティファニーランプに没頭し、現在では300以上の作品を制作。ご自宅をアトリエにして教室を開き、生徒さんも多数おられる。ご自身の母校であるノートルダムでは、11月には京都文化博物館別館で、ステンドグラス展を開催されており、展示だけでなくマジックやシャンソン歌唱などイベントも盛りだくさん。展示会では佐々木文藝院長も写真撮影から舞台の設置にと走り回って



Maple Leaf



Fruit



Cobweb



Dragonfly

佐々木真弓氏 京都府出身。安居信太郎氏に師事。96年から各地でステンドグラス展を開催。99年からアトリエエンジェルランプ展を開始し、01年からは同展開催場所を京都文化博物館へ。以降、毎年開催している。連展(東京都美術館)厚生労働大臣賞、毎日新聞社賞、京都芸術祭KBS京都賞・京都市長賞・国際交流総合展賞など、数々を受賞。

日本ステンドグラス協会副会長、京都芸術祭美術部門副実行委員長、アトリエエンジェル主宰。

この展示会は毎年開催されているので、18年で20回目となる。今年、ぜひ鑑賞されてはいかがでしょうか。

また、春には佐々木氏を講師に協会主催でステンドグラス教室を開催する予定だ。こちらもぜひ、ご参加いただきたい。



ご自宅に並べられた作品の数々

私のすすめる ナガスケッチ 思い出紀行



大森俊次著『中島貞夫監督と歩く京都シネマスケッチ紀行』天保山ギャラリー監修・株式会社わがわ出版 2018.9.15 初版第1刷発行 2000円+税

23項目にわたって心熱くも語られる。そのシネマの思い、歴史、重みを感じ出す。年齢を越え、歳年上の帝京大学文学部教授

「瀬降り物語」では、万引き青年が警察官に追われ屋根に逃げ隠れ、一読をお勧めする。

宇田 憲司 (宇治久世)

本書は、前著『スケッチブックの向こうに』(つむぎ出版2014)に引き続きA5判の水彩画集である。京都のシネマ名所を中心に、関連する静物画5点、風景画105点に気の利いた短文の随想を交え、映画の発祥地京都を彷彿とさせる景観を選び、懐かしげに紹介している。

人間70年のスケッチ映画人生

の地で映画製作を開始して、自身も映画を志し製作実施に至ったなど

「中島貞夫監督の作品は、大阪の地下鉄中央線は九条駅下車3分の地にある、私も1口株主として、電車の中でも読めるヤン。人間70年そんなものですか？」と達観した振り

2008年の葵祭の日、一匹のキジトラ子猫が我が家の敷地で、か細い鳴き声を上げて助けを求めていました。猫など触ったことす人様になった

我が家のご主人様の葵です



私のペット

我が家のご主人様



戎井 浩二 (山科)

健康診断を受けて午後約1カ月のメスと判明、当初は里子に出すつもりでしたが、段ボール箱から恐る恐る出してみると、それはもう楽しそうに家の中を興味津々に探検開始。その愛らしい姿に里子に出す話はいりません。毎日が発見の連続です。我が家の子どもたちが巣立ってきた」と大喜び。そうして我が家の子になった子猫は保護した日にちなみ「葵」

私の趣味

人生、是、乗り鉄哉。

村上 匡孝 (綴喜)



乗り換え、乗り継ぎ、途中下車、特急、急行、快速、鈍行。時間と経路も目的も自在な鉄道の旅は人生に例えられよう。私の60年を顧みる。

「唯一例外的にこんなもりした森のある小さな丘がありました。この丘は5世紀初期の学術的価値の高い古墳として全国紙に小学生高学年の頃に報道されました。三角縁神獣鏡などが多数発見され、強い衝撃を受け、鏡に強い憧れを抱くことになりました。」

私の宝物

憧れの銅鏡を手

小泉 昭夫 (中京西部)



私は兵庫県尼崎市の出身です。周囲には、自然環境に乏しく、人工的な環境しかありませんでした。しかし

その後、購入。銘文について調べてみました。銘文は「内清賢以昭明 光輝象夫日月 心忽揚而願忠 然壘塞而不泄」(傍線は脱落し「而」で置き換わる。書き下し文として、内は清賢にして、もって昭明なり。光輝は、それ日月にたと



「登山列車は米国の乗り鉄。タレット交換の平溪線から新幹線まで台湾も素晴らしい。マラッカ鉄道も乗った。国内では、新幹線のグラブクラス、或る列車、トランスポート四季島を究めた。木曾赤沢の森林鉄道、別子銅山鉱山鉄道、同和鉱業柘原片上鉄道線、明延鉱山一田電車、など田舎の保存鉄道も渋い。今後もスロートレインの人生でいこうと思っている。」



芦生の森

栗原 眞純 (伏見)



京都市の北方35km、由良川源流域約42kmに位置する「京都大学芦生研究林」を「芦生の森」と呼んでいます。標高差が大きく、積雪は2m以上にもなり、12月半ばから4月初めまでは根雪に閉ざされます。

暖温帯と冷温帯の境界に当たるため、天然林はさまざまな要素の種から構成され、中には生物地理学上、分類学上貴重な種も見つかるなど、種類の多いことがこの森林の大きな特徴です。植物学者の中井猛之進博士が「植物を学ぶものは芦生演習林を見るべし」と書かれたほど有名な森です。もちろん多種多様な動物も生息しています。

入林を希望される方は、芦生研究林(☎0771・77・0321)までお問い合わせ下さい。

亥年は護王神社へ!

京都御所の西にある護王神社。境内には狛猪の姿もあり、「いのしし神社」とも呼ばれ親しまれています。和気清麻呂公ゆかりの神社で、公の足の具合が悪くなった際に、いのししの守護によって不思議と立って歩けるようになったという故事にちなみ、足腰の守護神と仰がれています。



Fig.1 私を写真の世界に引きずり込んだ1枚。今思えば大した写真ではないが、当時は感動的だった。

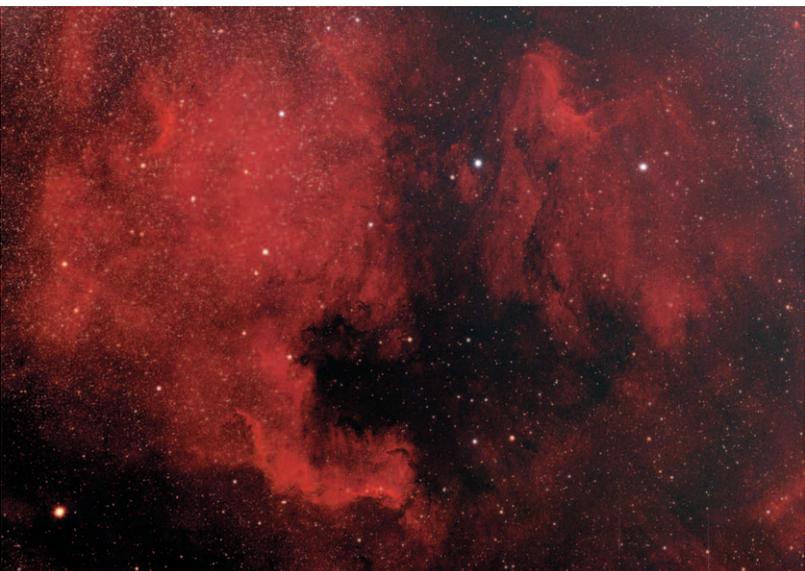


Fig.2 北アメリカ星雲とペリカン星雲。元の写真では何が写っているかわからないが、現像すると、浮かび上がってくる。

私の趣味

ただいま、カメラと天体観測に夢中!



藤原 正隆 (左京)

3年前の春、突然の脳出血で人生初めて入院生活を経験し、急に「残り時間」が気になるようになってきた。幸い小さな出血で大きな後遺症なく、ふたたび

通りの生活に戻ることができたが、元気なうちにやりたいことをやっておこう、そう強く思うようになった。

「あなたの趣味はなんですか?」

そう問われると、「サッカー、将棋、ボウリング」と答えていたが、病気になる前から、カメラと天体観測が加わった。どちらも以前に少し触ったことがあり、カメラはフィルム時代から重い一眼レフカメラを使っていて、次第に、軽くて綺麗に写るコンパクトデジカメを使うようになっていった。ただ久しぶりに行くことになったスイス旅行で、やっぱり綺麗な写真を撮りたいと思い、初めてデジタル一眼レフカメラを購入した。

まあ昔使っていたから何とかなるだろうと高を括っていたが、昔の一眼レフカメラでは、考えられない高感度が見えるようになっていた。ある晩、高台寺で夜の庭園を撮ってビック

リ! フラッシュも使わないのに、屋間のような明るさに写ったのだ(Fig.1)。

それからドップリと写真にのめり込み、Nikonの写真教室へ足繁く通うようになった。すると顔なじみの写真仲間ができ、撮影会後に食事に行ったりするというのが、思わぬ楽しみも増えた。今では写真を撮りに行っては、Facebookで写真を公開し、「お友達」の皆さんから「いいね」をいただくのが一つの楽しみになっている。

天体観測も、中学生時代までは高橋製作所の10cm反射望遠鏡を持っていたが、天体写真を撮るところまではいかなかった(というか、当時は大変ハードルが高かった)。一昔前は、天体写真というと手動ガイドが当たり前だったが、なんと今や自動ガイドは当たり前、パソコン

等を使えば、自動導入も簡単にできる時代になっていた。

さらに天体写真の方も、特殊なフィルター、高感度カメラなどを使い、パソコンのソフトを使って肉眼では見えない淡い星雲を浮かび上がらせる技術(これを昔のフィルム時代になぞらえて「現像」と呼んでいる)がめざましい進歩をとげていた(Fig.2)。中学生の頃、天文雑誌に出ていた美しい写真に近いものを、今の時代、この明るい京都の空でも、自分の機材(Fig.3)で撮れるようになってきたというのには、まさに驚きである。残された人生を楽しく、有意義に使うと考える毎日である。



Fig.3 藤原内科の屋上で観測準備